



女園都々原新注来  
合

大目録	十二の
く川	九の
秘	日本二十
通	織
又	門
君	子
不	子
新	子







女用郡名所



柙遠年安城

人皇五十八

桓武天皇

五八

京町きやうまち し

聖せい之の小こ路ろ

建けん之の所しよ よのちのち  
又また得とくふまふま

云と子こ河か あな河かと

河か之の河か 寺てら河か

唐たう音おん河か 蘇そ之の河か

富ふ之の河か 柳やなぎ之の河か

唐たう河か 高たか之の河か

同どう之の河か 東とう河か院いん

東とう河か 鳥とり丸まる

衣い之の河か 室むろ河か

衣い之の河か 新あらた河か

衣い之の河か 西さい河か院いん

衣い之の河か 油あぶら之の河か

衣い之の河か 河か之の河か

衣い之の河か 河か之の河か

衣い之の河か 大おほ之の河か

衣い之の河か 松まつ之の河か

衣い之の河か 知ち之の河か

衣い之の河か 知ち之の河か

心こころ之の中なかつ長なが之の長なが也なり

連れん都と之の都と也なり

非ひ之の非ひ也なり

之の之の之の也なり

至し之の至し也なり

之の之の之の也なり

之の之の之の也なり

之の之の之の也なり

澤福る 弘平  
 六彩所 七年松  
 御香通



横少法  
 勢口 寺之内  
 上三堂 又 过  
 法所 今出川  
 入法堂 武者殿  
 一條 中三堂  
 長若所 出水  
 下三堂 榎本所  
 丸石所 竹屋所  
 夷川 二條

のちきりて帝村

河を所へは

よのち海を

葉も及ぶ

ながみふらぬ

飛山を田の

社

天照

押少路 沙池  
 姉少路 二條  
 六角 竹葉  
 後少路 川糸  
 萬壽寺 又條  
 揚梅 雲霧  
 六条 雲霧  
 左女生 雲霧

七条坊 竹葉  
 小少路 珠敷  
 七條 埴少路  
 八條 針少路  
 九條 唐橋  
 十條 終  
 十一條 終  
 十二條 終  
 十三條 終

ちり 八百あつち

少林の芝代

玉垣と澄も白川

舞いらくあづま

小帰る人おふが

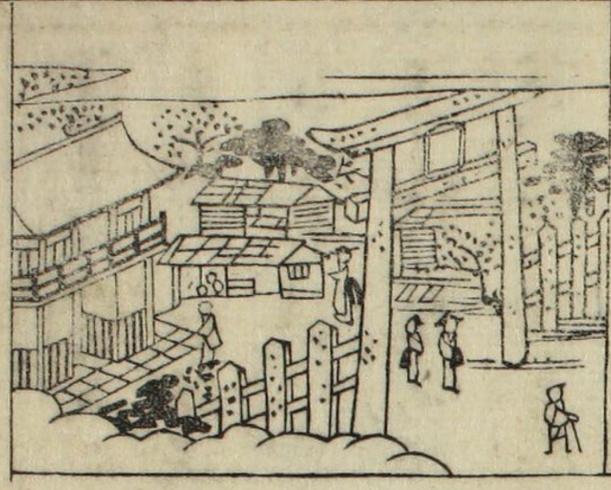
名残をいもよ

せむしんりあふ

初のおる士うねい

新庄河	新橋通	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋
新庄河	新橋通	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋

新庄河	新橋通	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋
新庄河	新橋通	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋	新橋



水園子雙の比  
 處山竹をぬる所  
 乃用毫少く居  
 うみてまふ山と

海堂戒権寺  
 一社  
 山五十二  
 社

大日本國史

大藏内大臣

山城 大和 和泉

河内 和泉

播磨 和泉

東海 大内

伊豫 伊勢

志摩 尾張

美濃 遠江 甲斐

信濃 相模

武藏 安房

上総 下総

常陸 常陸

東山 大内

近江 美濃

飛騨 信濃

上野 下野

陸奥 出羽

小治 大内

まゝら 後ふくまみ

しんか びく 後か

のらと 圃 大内 侍

れひ 山 主 録 の

らと ち ち ち

ち ち ち の 乃

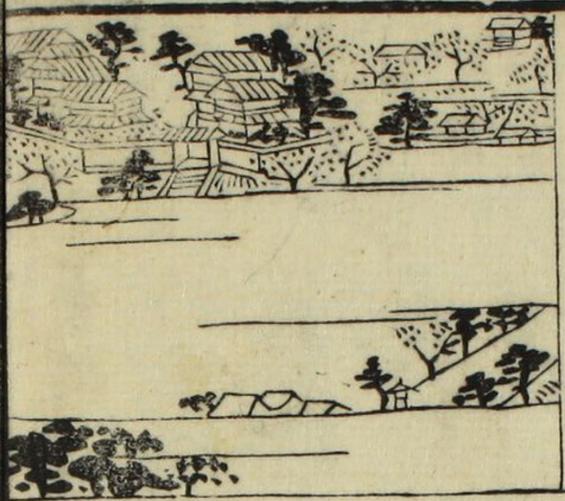
ら 山 路 大内

ら ち の 新 大内 使





豊前ぶんでん 肥前ひぜん 日向ひゅうが 薩摩さつま 對馬つしま  
元 肥前ひぜん 元 日向ひゅうが 元 薩摩さつま 元 對馬つしま  
 終 大隅おおよし 肥後ひご 豊後ぶんでん 豊前ぶんでん  
元 大隅おおよし 元 肥後ひご 元 豊後ぶんでん 元 豊前ぶんでん



君代きみよ 天比あまひ 羽衣はつえ  
元 君代きみよ 元 天比あまひ 元 羽衣はつえ  
元 君代きみよ 元 天比あまひ 元 羽衣はつえ

終 姫ひめ 姫ひめ 姫ひめ  
元 姫ひめ 元 姫ひめ 元 姫ひめ  
元 姫ひめ 元 姫ひめ 元 姫ひめ

原はら 原はら 原はら 原はら  
元 原はら 元 原はら 元 原はら

山やま 山やま 山やま 山やま  
元 山やま 元 山やま 元 山やま

長なが 長なが 長なが 長なが  
元 長なが 元 長なが 元 長なが

法はふ 法はふ 法はふ 法はふ  
元 法はふ 元 法はふ 元 法はふ

庵いん 庵いん 庵いん 庵いん  
元 庵いん 元 庵いん 元 庵いん

寺てら 寺てら 寺てら 寺てら  
元 寺てら 元 寺てら 元 寺てら

結むす 結むす 結むす 結むす  
元 結むす 元 結むす 元 結むす

終 終 終 終  
元 終 元 終 元 終

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし  
あし

神  
 神  
 神  
 神  
 神



き  
 代  
 代  
 代  
 代

年  
 年  
 年  
 年  
 年

清  
 水  
 主  
 の

橋  
 け  
 ち  
 ら  
 の  
 橋

流  
 つ  
 ぐ  
 れ  
 ら  
 せ

と  
 り  
 車  
 の  
 け

馬  
 と  
 久  
 車  
 を  
 走

ち  
 倉  
 ぬ  
 多  
 羽  
 の

流  
 ち  
 ら  
 白  
 糸  
 紙  
 標

と  
 け  
 ち  
 ら  
 ち  
 ら

君うまき  
らちち  
あやう  
まねるの  
ふか  
ちりて  
静のしやうく

ふうあ  
やうあ  
ひまふ  
うらいつ  
あやう  
しんぼう  
しんぼう

うねうね  
かたけ  
うらいつ  
あやう  
あやう  
あやう

あやう  
あやう  
あやう  
あやう  
あやう  
あやう

あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ

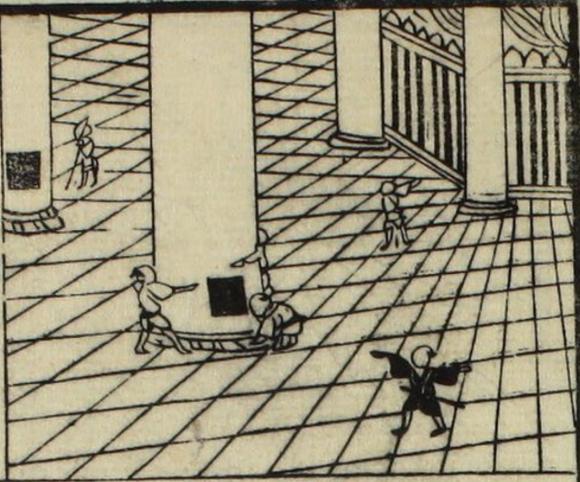
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ

あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ

あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ  
あはれ

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし



おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

おとし  
おとし  
おとし  
おとし  
おとし

七夕のあ

天の川と

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

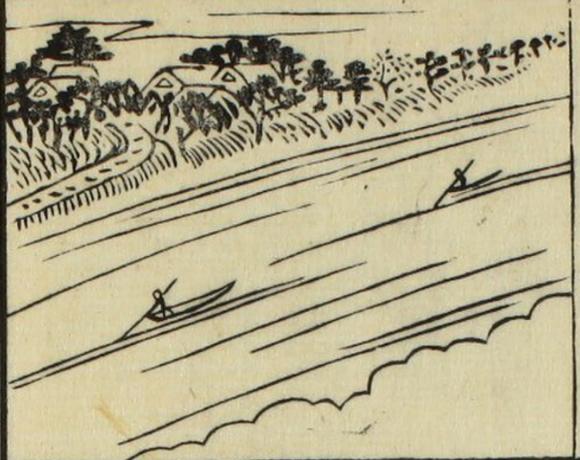
あはれ

あはれ





下流川  
 流るる瀬  
 見せ  
 月の光  
 秋風



月と  
 舟の  
 夜  
 流るる  
 川

流るる  
 舟の  
 夜  
 流るる  
 川

とるる香の鳥

羽乃鳥塚新の

山月の桂川

流るる舟の

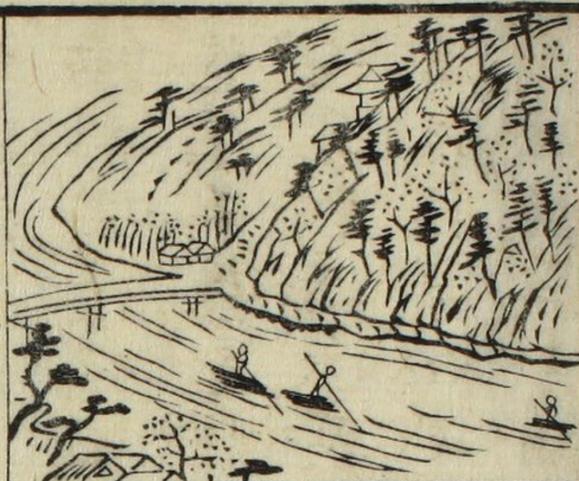
流るる舟の

舟の舟の舟

舟の舟の舟

舟の舟の舟





通用字表

絹布けぬのぶ 紙子かみこ 壘こ 羅ら 綿わた 子こ 羽はね 二ふた 重かさね  
 紗さ 綾あや 洗あら 綾あや 合あ 襟えり  
 立た 文ぶん を 織お 維ゐ 羅ら  
 紗さ 羅ら 脊せ 板いた 袴はかま 文ぶん  
 袴はかま 好この 業ごう 袴はかま 袴はかま 袴はかま  
 袴はかま 子こ 天てん 袴はかま 袴はかま 袴はかま  
 丹に 後ご 魁けい 斗と 目め 古こ  
 伯はく 八はち 丈ぢやう 練れん 保ほ 田でん  
 生せい 絹けぬ 毛け 毡せん 麻あ 絹けぬ  
 給く 子こ 靴くつ 後ご 絹けぬ 吳ご  
 郎らう 九く 疋ふた 洋やう 細こ 甲けう  
 足あし 紳しん 派はい 織お 毛け 梅うめ

きんぶのぶ

しんごら せら 綿子 羽二重

さあや あらあや ああえり

たぶん おゐら 紗羅 袴好業 袴袴袴

にごけい とめこ ばちぢやう せいけん あせん けぬご

はくはちぢやうれん ほでん せいけん けんせん けぬご

くつご けんご けんご けんご

あししん はいおん けんご

糸織 奥袴 更紗  
布晒

衣履部

素袍 袴 衣 更紗  
垂 意 熟 水 干 刺  
黄 纒 袴 被 衾 襦  
肩 衣 袴 羽 織 袋  
袋 衣 十 酒 小 袖  
袷 草 袴 汗 袴 帷  
子 乃 中 衣 袴 蒲

奥部

綢 羅 紬 綾 海 老  
王 好 奥 新 辨 袴  
烏 織 熟 生 海 氣  
海 月 練 袴 刀

ふん 袋 代 の 大 井 川

か ぐ ね し り ぶ 名 の 際

川 ぎ て り 袴 と 注 痛

さ ず け 又 伎 ま 寺

清 涼 寺 と 三 國 一 の

ま 定 谷 氏 一 々 也

福 寺 と 二 寺 院 ぬ 系

き 山 形 名 寺 海 寺



獸之部

麒麟 犀 豹 虎 象  
馬 牛 狐 狸 子 猪  
鹿 狼 鼬 大 猿 猴  
猿 熊 猫 兔 鼠 鼯  
羊 水 牛 猪 土 蛇  
狸 狗 猪 山 暴

虫之部

蜂 蛇 蜘蛛 蜈蚣  
蠅 蛾 龜 守 犬  
蟻 蝗 虎 蛇 蟻  
蛆 蠅 蜂 蜂 蟻  
蜘蛛 蜈蚣 蠅 蟻  
蠅 子 子 蟲 蚤  
從 織 蛇 蚤 蟻 水  
蚤 狗 虫 蟻 蜂

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

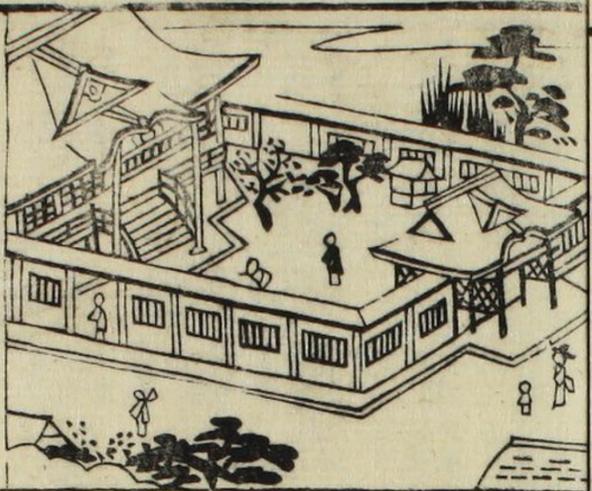
ふふふふふ

ふふふふふ

ふふふふふ

本郷

松梅桜柳栴檀  
梨子杏楊梅柏  
厚朴椴桐栲栢  
檉桂杉羅松楠  
棠栗槐杓杞楠  
花桐胡桃栗木  
栲栢木犀椴栲  
淫英楡



草花之類  
牡丹芍薬百合  
菊躑躅蒸蘆旋  
霞花菖蒲水仙  
杜若蒲一八菘

はく年好のまは

本郷のひび

屋川流の白木

あけさるもはけ

あやぶみ系

はく山好のまは

あえれ氣のまは

はく垣のまは

破氷 葵 葛 薔 風  
 仙 花 結 麟 草 蜀  
 葵 荻 萩 芒 蕨 薊  
 罌 粟 山 吹 海棠  
 梅 子 女 官 金  
 風 花 丁 子 草 眉  
 他 夷 人 草 薺 草  
 菠 蘿 草 虫 去 花  
 若 有 紫 湯 草 河  
 骨 鉄 線 花 車 瓜  
 子 鞠 花 慈 菇 蓮  
 玉 簪 珠 冠 灯 核  
 夜 仙 翁 花 蜀 澤  
 小 車 花 牽 牛 花  
 時 斗 草 木 瓜 菜  
 重 別 菜 鷄 双 花  
 親 善 草 牽 牛 子  
 新 獲 鴨 与 戶 菊  
 菊 菊 針 菊 去 菜  
 正 菜 涼 兒 子

法 行 の 色 ぶ れ ぬ

武 士 の 養 生 法 ぬ

沙 州 福 海 瑞 珠 ぬ

七 の 社 中 ぬ

ぬ

今 ぬ

聖 林 ぬ

神 山 の 石 砂 ぬ



女相姓名

水姓	初政	持作	次清	松辰	長子
坂	冨	岡	氏	重	重
金	姓	安	恒	鈴	中
孝	子	家	隆	清	光
末	仲	滋	流		
良	清	蝶	南	等	河
林	竹	子	仙	云	岩
右	姓	友	池	重	長
梶	極	益	吟	玉	美
大	姓	磯	吉	嘉	慈
勘	今	久	吉	龟	源
花	彦	虎	葉	野	垣
貴	政				
八	森	林	石	種	勝
包	芳	沃	桑	繁	次
房	團	内	為	梅	不
弓	門	万	半	米	麻
木	姓	福	茂	伴	武

ふけー程ぶひの

早るりり死名と

い法ぎもふ法寺

ほくむひのはな姓

舟国ささめ達

春野法の寺

持氏妙蓮寺

うねをへり







一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ



一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ  
 一 扇 八 坪 づ づ づ づ づ

二のぢりふりよ茶と

お物枝し

しりぬる茶

まの浦屋茶

小西屋茶

し其しりの面

新成ふ茶

しめ茶屋茶池

一 鏡をたてしむるは  
 くまのしりぞく  
 一 毒おつてふんれが  
 おもひてくるまを  
 一 麻はくろくふんれが  
 しつとまをくろく  
 一 おもふ人あつても  
 一 金はふんれあつて  
 一 金はふんれあつて  
 一 金はふんれあつて

一 地震の中をふんれが  
 一 國のさつぱりあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて  
 一 中半はふんれあつて

あつてふんれのまをぬ

ふんれあつてふんれあつて

長谷はふんれあつて

みづのまをぬ

ふんれあつてふんれあつて

ふんれあつてふんれあつて

ふんれあつてふんれあつて

ふんれあつてふんれあつて

一の...  
...  
...

○...  
...

正月...  
...

二月...  
...

三月...  
...

四月...  
...

五月...  
...

六月...  
...

七月...  
...

八月...  
...

九月...  
...

十月...  
...

十一月...  
...

十二月...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

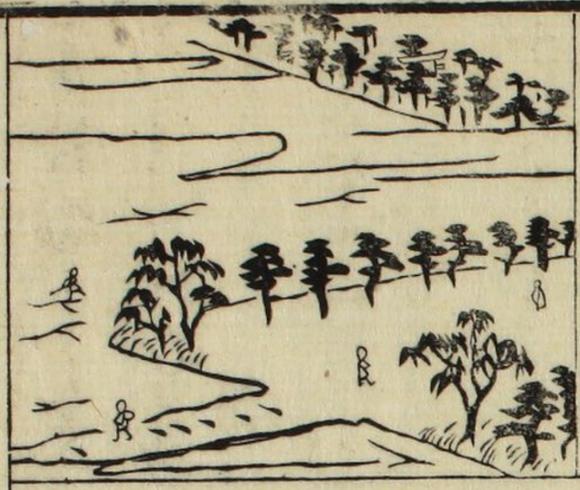
...

...

...

又はがねのこころ  
 大なるよきまじり  
 あらぶー  
 ○よれまゝのあんま  
 けんとまゝのまじり  
 おじろくまのまじり  
 まぢりまぢりまぢり  
 まぢりまぢり  
 ○まぢりまぢり  
 けんとまぢり  
 あぢりまぢり  
 まぢりまぢり

おまぢり  
 けんとまぢり  
 ひまぢりまぢり  
 まぢりまぢり  
 まぢりまぢり  
 まぢりまぢり  
 まぢりまぢり  
 まぢりまぢり



まぢりまぢり

のまぢりまぢり

まぢりまぢり

まぢりまぢり

まぢりまぢり

まぢりまぢり

まぢりまぢり

まぢりまぢり



右卦每卦の年

水 性  
酉戌亥子丑寅卯  
これい七年うけよし  
辰巳午未申  
これいひけりし

火 性  
子丑寅卯辰巳午  
これい七年うけよし  
未申酉戌亥  
これいひけりし

土 性  
午未申酉戌亥子  
これい七年うけよし  
丑寅卯辰巳  
これいひけりし

金 性  
卯辰巳午未申酉  
これい七年うけよし  
戌亥子丑寅  
これいひけりし

水 性  
午未申酉戌亥子  
これい七年うけよし  
丑寅卯辰巳  
これいひけりし

頤成乾吉日の年

正月より二月まで

三月より四月まで

五月より六月まで

水 席 之 後 陰 陽

は き 深 江 文 山

何 の り ぬ け ぬ ぬ

の 深 け ぬ ぬ

と ぬ ぬ ぬ

し ぬ ぬ ぬ

ま ぬ ぬ ぬ

ぬ ぬ の ぬ ぬ

七月より八月ぬ  
九月より十月迄  
十一月より十二月迄

不成乾日の年

正七月 三日 十一日  
十九日 廿七日

二八月 二日 十日  
十八日 廿六日

三九月 朔日 九日  
十七日 廿五日

四十月 朔日 十一日  
十九日 廿五日

五十一月 朔日 十三日  
廿一日 廿九日

六十二月 朔日 十四日  
廿二日 廿八日

毎月ありき附

四日 十八日 廿八日

この日書さる付り  
夜なる付とあり  
身宿て長忍の年

子日 子日 丑日

寅日 卯日 辰日

辰日 巳日 午日

午日 未日 申日

申日 酉日 戌日

戌日 亥日

あはきおかたて向方  
春の辰の方 夏の方  
伏の戌の方 冬の方

きりふきりこきり

見ゆる 沙羅の

杜のしらま心し

き 竹亭院 注

けり人も 赤山

まげやま

ふくま 茶

ふたまたら 妻

以呂波之絆

いろはにほへど  
以呂波に深遠云

イロハニホヘト

ちりぬろをわか  
知利奴苗をわか

チリヌルヲワカ

ふたれろつねな  
東をれろ門祿奈

ヨタレソクヲナ

らむうめのおれく  
良武をうめ乃於久

ラムウヲ井ノオク

やまけふこにて  
也未計不之江天

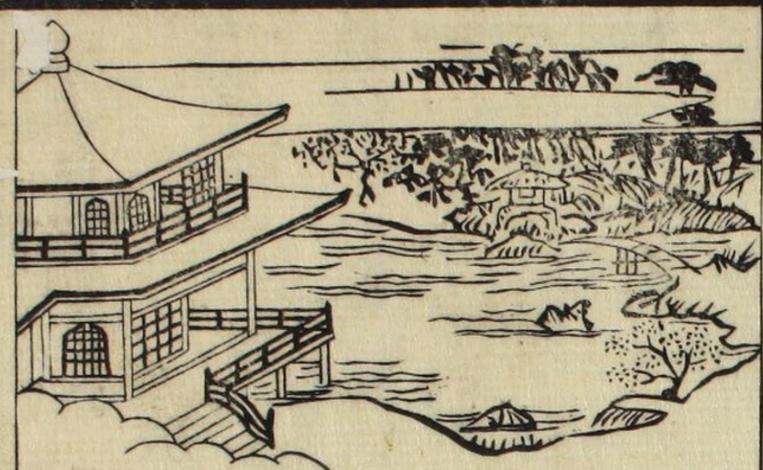
ヤマケフコエテ

あさささゆめみし  
安た哉申女美之

アササキユメミシ

あひもせす  
恵比毛世寸

アヒモセス



ふらぶら藤の音

むしりまじり虫音

あはれん虫音

はの浮世もあはれ

沖君のつらみ

あひの子のあはれ

のぼる後の紫

あはれもあはれ

十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月	三月	二月	正月	十二月
長月	新嘗月	神嘗月	小正月	新嘗月	文月	林月	常陸月	仲夏月	卯月	梅見月	初月	和名
二七十四	二五十六	二三六	二二四	二一八	二一四	二一〇	二〇六	二〇二	一九八	一九四	一九〇	八六

かくれぬきを

くろね銀園寺

ひやくまんべんの珠乃

うざりうき身

あまの嶽は法を

のまはあま今

ふしりし大文字

かゆりしみの





長めを代裁付の時  
 ちりやる糸のしんと  
 糸をするけをすも  
 縁ぞふりぬる  
 あまひめはしんては  
 うねんしんせい  
 ちんせいぐま  
 あまひますらひのや  
 のしんてはしんて  
 うんぎしんてはしんて  
 女のうんぎはしんて  
 けしんとしんてはしんて  
 こもてしんてはしんて

十二支の圖

子 ね 	丑 と 	寅 と 	卯 と 	辰 と 	巳 と 	午 と 	未 と 	申 と 	酉 と 	戌 と 	亥 と 
---	---	---	--	--	--	---	---	---	---	---	---

十干繪抄

甲 ま 	乙 ま 	丙 ひ 	丁 ひ 	巳 ま 	庚 ま 	辛 ま 	壬 ま 
--	---	---	---	---	--	--	--

文化十二年  
 文七月刻成  
 寺阿通南善寺  
 京都  
 書肆  
 小川源

京都  
 南都石所  
 源

